

Clover

豊田市 男女共同参画情報誌:クローバー

回 覧

No. 43

Spring

2022



11月28日、とよた男女共同参画センターで「さんかくフェスタ2021」を開催しました。女性・男性関係なく、誰もが自分らしく楽しく暮らせる社会をつくるため、市民団体22団体が参加し講演会などの様々な催しを実施しました。

特集



開催の報告

- とよたのキラビト ファミリーシップ宣言をされたお二人にお話を伺いました
- ある日の相談室 妻の前職が気になって…
- キラッ☆とよたからのおしらせ

Cloverとは?

クローバーの葉を一人ひとりの生き方を尊重した道しるべとして表現することで広く親しんでいただけるよう情報誌の通称を「クローバー」と名付けています

特集



令和3年11月13日に『性別にとらわれずに仕事を体験する』ことを目的としたイベント、キッズお仕事体験研究所（ラボ）を環境学習施設エコットで開催しました。将来の仕事を考える際、性別を気にせず自分の好きなことを見つけ、夢を広げるきっかけになりました！

フラワーショップ



お客様役の方の希望を聞いて注文書を作成。
その後、花束作りにチャレンジ！

とてもステキな花束を、お家の人へプレゼント！



畳職人



畳表やヘリの色や柄は、たくさんの見本の中からチョイス！

いろいろな道具を使って、オリジナルの畳を仕上げました。



花火職人



花火の大きさや仕掛けを教えてもらいました。

ビー玉を使ってデザインし、自分だけの花火玉を完成させました。



ラジオパーソナリティー



まずは発声方法や姿勢のレッスン。



自分で原稿を考え、お父さんやお母さんの前で話しました。

■ 今回出展の「豊田煙火」様よりコメント



普段は花火を打ち上げても、お客様の歓声は遠くに聞こえるだけでしたが、今日は目の前で子どもの笑顔が見られて、とても良かったです。

■ 会場の様子



4つの仕事の中から2つ体験すると、お給料（ラボチケット）がもらえ買い物の体験ができます。働く喜びも得られました。

* 来年度も開催を予定しており、体験コーナーに出店して下さる企業を募集しています。子ども達に仕事のおもしろさを伝えてみませんか？詳細は秋頃に決定予定です。お問合せはキラッ☆とよたHPまでお願いします。

とよたの★
キラビト ファミリーシップ宣言をされたお二人にお話を伺いました

自分自身の性について、いつ頃から違和感がありましたか？

小学生の頃から少し違和感がありました。その頃は女の子を好きでしたが、何か違う感じがして、周りの男の子にも興味がありました。その当時は、まだLGBT*などの言葉も情報もあまり浸透しておらず、知識も無かったので、自分がゲイであることに確信を持つことができなかったです。高校生になってからインターネットで色々調べていくと、同じような経験をしている人がいて、初めて自分がゲイであると確信できました。



その時にどのようなことを感じましたか？

自分自身は色々悩んだり、周りの期待に出来ないといけないなどの葛藤がありました。将来的にどうなるのかと不安になり、友達や家族には絶対言えませんでした。しかし、分かる人には分かるようで、母親と軽い会話をしている時に同性が好きなのか聞かれ、すごくホッとしてみんながアウトしました。そこから家族にもカミングアウトすると、みんなが応援してくれてすごく嬉しかったです。専門学校時代には卒業前に同級生にもカミングアウトしました。その時は同級生も普通に接してくれて、楽しく学生生活を過ごすことができました。

オープンにするきっかけは何でしたか？

同性パートナーのいる友達が性的少数者の活動を色々としていて、自分も何か出来ないかと考えたのがきっかけです。まだまだ認知されていないことが多いですが、知ってもらえるような活動をこれからも続けていきたいと思っています。

一番うれしかったことは何ですか？

一番はやっぱり親に言われた一言ですね。カミングアウトした時に「同性が好きである」と関係ない」と言ってくれた時は泣いてしまいました。

ファミリーシップ宣言制度によって何か変わったことはありましたか？

大切な人と家族同様のパートナーシップができ大変嬉しいですが、まだ社会が変わった実感はありません。この制度が、性的少数者について知ってもらえるきっかけとなり、当事者が住みやすい街になっていけばいいなと思っています。



当事者の方へのメッセージ

悩んでいるのはあなただけではありません。身近でもあなたと同じ悩みをもつ人がたくさんいます。辛くなった時は、本当に信頼できる人に相談してみましよう。きっと理解してくれる人がいます。自信を持って、当事者として生きていきましょう！

理解者や家族の方へのお願い

あなたの周りにいる当事者に、声をかけてあげてください。相談することも怖くて打ち明けられることもできず悩んでいる人がいます。あなたが理解者になることで、一人の明るい未来が開けます。誰かに理解してもらえただけで私達当事者はすごく心強いし、助けられます。

市民のみなさまへ

一部の方が理解者になってもらえるだけでも、私達当事者はすごく住みやすくなります。まだ理解されていないことばかりで、いじめがおきたり、苦しんだりする人がいます。本当の自分を表に出さず苦しんでいる人もいます。すぐには理解できないかもしれませんが、少しでも性的少数者とはどういうものなのか知って、理解していただけると有り難いです。

豊田市ファミリーシップ宣言
性的少数者である2人が『法律婚』と同様な関係であることを宣言する制度です。全国で制度を制定する自治体が増加しています。





男性相談

妻の前職が
気になって…

私は結婚2年半の会社員です。妻の前職のことがとても気になってしまいます。妻は自分の親には前職のことは話していません。私は妻の前職を承知で交際し始めましたし、趣味や性格が合って結婚し、現在に至っていますが、ここ最近は心がモヤモヤしスッカリしません。週末にはドライブや買い物などを一緒にしていて楽しい気分になりますし、夫婦仲が悪いわけではありませんが、ふとした時にイライラしたり落ち着かない気持ちになってしまいます。

私はこの気持ちとどう向き合っていけば良いでしょうか。

相談員より

前職のことを承知して結婚したにも関わらず、今になって気になってしまうのを悪いことだと思われるのですね。結婚の決め手になったことはどんなことがありましたか。交際している時に趣味や性格が合って、一緒にいて楽しいと思えたのですね。今も同じように楽しいと思えるのは、あなたが夫婦生活を大切に考えて行動されているからだと思います。

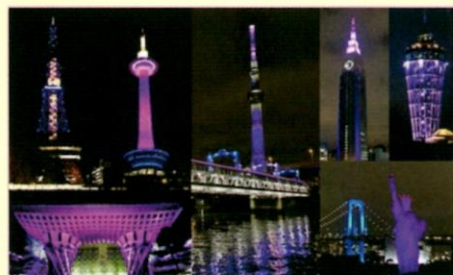


あなたが感じる苛立ちや不安、心配の理由をよく考えてみましょう。コロナ禍により仕事や娯楽が制限され、社会不安が大きくなっていることも理由の一つかもしれません。一人で問題を抱え込まず、まずは気持ちの整理を一緒にしていきましょう。

キラ☆とよたからのお知らせ

パープル・ライトアップ

女性への暴力の防止の啓発として、内閣府が実施する「女性に対する暴力をなくす運動」期間の令和3年11月12日～25日、豊田スタジアムを紫色にライトアップしました。全国の主要なランドマークを同時に紫色にライトアップして多くの方が目にする事で、暴力防止について改めて考えていただく取組です。女性軽視からおこる暴力がなくなるよう、願いが込められています。



令和2年度の全国のパープルライトアップ(写真上)



今年度の豊田スタジアムのライトアップ(写真下)

女性のための電話相談室

クローバーコール

(0565) 33-9680

火・木～土曜日 AM10時～PM4時

水曜日 AM10時～PM1時 PM4時～7時

★月・日曜、祝日、年末年始休み

相談無料

秘密厳守

男性のための電話相談室

メンズコール☆とよた

(0565) 37-0034

毎月 第2・第4金曜日 PM6時～8時

★祝日、年末年始休み

相談無料

秘密厳守

編集・発行



とよた男女共同参画センター

〒471-0034

豊田市小坂本町1-25

(豊田産業文化センター2階)

TEL : (0565)31-7780

FAX : (0565)31-3270

E-mail : clover@city.toyota.aichi.jp

H P : https://clover-toyota.jp/

開館時間

AM 9 : 00 ~ PM 9 : 00 日曜日はPM 5 : 00まで

月曜日休館(祝日はPM 5 : 00まで開館)



【アクセス】 名鉄豊田市駅から徒歩8分
愛知環状鉄道新豊田駅から徒歩3分